



SHINKOニュース

NO.162
平成30年8月1日
信光陸運株式会社

「より安全に より迅速に より高い品質の提供」

平成30年度 年間スローガン 「決める～やる～皆でやりきる」

平成30年度 品質スローガン 「築き上げよう SHINKO品質」

『タイヤ預かり春のシーズンを終えて』

当社主力業務の一つであります「タイヤ預かりシステム」ですが、既存顧客のみならず新規お客様より多くのご依頼をいただき、毎年取り扱い本数も増え、今期最終的な預かり本数は12万2,676本となりました。

これまで順調に取り扱い本数が増加しておりますが、既に稼働しております岩倉物流センターの自動倉庫の効果から業務の効率化と品質向上が図られております。

取り扱い本数増加に伴い、営業範囲も広がりを見せたことで、現状、保管・配送業務を行っていただく協力会社も5社となり当社含め6社体制で取り組んでいます。拠点が増えたことで取り扱いエリアを分けることができ、より効率的な対応が可能となっています。一方以前より進めていましたWEBを利用した受発注システムも、お客様のご理解ご協力のもとほぼ全ユーザー様が利用していただくに至りました。

なお、システムも業務の拡大とニーズの多様化に対応することで、必然的にプログラム更新を随時していかなければならず、実際に利用していただいております各ユーザーにおかれましては、より良いシステム構築に向け引き続きご意見をいただければと思っております。

タイヤ業務は季節的な変動が大きいことから一定期間閑散期がありますので、冬及び春の両シーズンが終了した時期を見計らい、当社業務従事者のみならず、協力会社様も一同に集め、全体での安全会議を行っております。

その中では、各部署にて発生した問題点・疑問点を全て取り上げて今後の課題としてどのように取り組んでいくのか、また発生した事故やトラブルに関してはその詳細を細かに検証し、再発防止策を具体的に取組みとめています。今後とも安全で安心できるシステム構築に注力してまいりますので、引き続き当社「タイヤ預かりシステム」をよろしくお願いたします。

タイヤ預かりシステム入力画面

メインメニュー ユーザーメニュー (パスワード変更)

- 印刷**
 - 1-1 申込書・ラベル印刷
- 回収**
 - 2-1 回収依頼登録
- 照会**
 - 3-1 タイヤ集配状況照会
 - 3-2 資料注文状況照会
 - 3-3 預り履歴切れ状況照会
- 配送**
 - 4-1 配送依頼登録
- 資材**
 - 5-1 資料注文登録

タイヤ業務安全会議風景



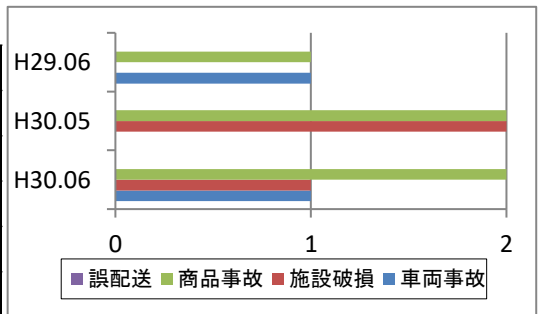
8月の安全重点目標

※事故(車両・商品) 撲滅!!

※熱中症予防対策
定期的な水分補給
睡眠不足の解消

6月度品質結果

	協力会社含む					
	H30.06	H30.05	対前月比%	H29.06	対前年比%	
車両事故	1	0	増加	1	100%	
施設破損	1	2	50%	0	増加	
商品事故	2	2	100%	1	200%	
誤配送	0	0	-	0	-	
計	4	4	100%	2	200%	





【社内統制及び確認事項について】

- (1)安全運行について(車両管理)
 - ・運行中のサイドカーテン使用禁止。
 - ・シフトノブの変換禁止
- (2)社規則の順守
服装及び夏季の身だしなみについて
制服/ズボンの裾上げ・履物(道交法)・頭髪・無精髭など
- (3)不要なアイドリングの禁止
- (4)連続運転(4時間/30分以上の休憩等)・拘束時間16時間超えについて
- (5)7月14日実施の夜間勤務従事者検診にて、業務上未受診者は7月中にかならず実施してください。
- (6)親睦会主催ボウリング大会の景品希望について
10月27日(土)開催予定のボウリング大会ですが、例年同様時期が近づきましたら景品を募集しますので希望商品を選んでおいてください。

【酷暑対策・熱中症対策】

今年には既に6月から暑い日が続き、例年に比べかなり早い時期となる6月末には梅雨明けしました。

また7月入ってからは例年にない暑さが続いており、40度近くまで気温が上昇しています。

従って熱中症発症人口も増加しているなか、当社でもこれまで以上に熱中症には気をつけて日々の業務に取り組んでください。

下記に基本的な注意事項を記載しますので、再度各自確認してください。

- ①水分は、いつも以上に飲むようにする。
- ②塩分も不足しますので適度に摂取しましょう。
- ③水ばかり飲んでいると、血液の塩分濃度が下がるため、スポーツドリンクなども飲むようにしましょう。
- ④カフェインが入っているコーヒーやお茶は利尿効果があるため、飲みすぎると水分が対外に排出されてしまいます。飲みすぎに注意しましょう。
なお、「麦茶」はカフェインが入っていないため、お勧めします。
- ⑤定期的に休憩を取りましょう。
- ⑥汗をかかなくなったら、また筋肉痛が発症したら熱中症の症状ですので、早めに水分補給と休憩をとってください。
- ⑦喉が渇かず飲まなくてもよいと思っても、定期的に水分を取ってください。
- ⑧自分だけは大丈夫であると、根拠のない自信は捨ててください。